

2024 年 10 月 16 日

関係各位



前田建設・飛騨市・飛騨の森でクマは踊る・ツバメアーキテクツの 4 者で 「飛騨の森林資源を活かす建築物木材利用促進協定」を締結

2024年10月16日に、前田建設工業株式会社（本店：東京都千代田区、代表取締役社長：前田操治、以下「当社」）、岐阜県飛騨市（市長：都竹淳也、以下「飛騨市」）、飛騨の森でクマは踊る（岐阜県飛騨市、代表取締役：岩岡孝太郎）及びツバメアーキテクツ（東京都世田谷区、代表取締役：千葉元生）の4者で「飛騨の森林資源を活かす建築物木材利用促進協定」を締結したことをお知らせいたします。

本協定は、4者が連携・協力することにより、「飛騨市の森林資源を活かす建築物木材利用促進構想」に基づく取組を促進し、その達成に寄与することを目的としています。

<構想の主な内容>

(1)循環型社会の形成に向けた連携

カーボンニュートラル、ネイチャーポジティブの実現に向けた持続可能な循環型社会形成を目指し、飛騨市の木材の利用促進と、森林・林業地域のパートナーとの連携による産業の活性化及び、その資源を生み出す森林の多面的機能の保全に努めるとともに、その普及にも尽力する。

(2)技術開発、商品開発による価値の創出及び見える化

4 者の連携により飛騨市の木を活かした商品の開発、その環境効果を定量化・定量化することで、その価値を見える化し利用者への訴求を図る。

(3)合法性確認木材の積極的な利用

合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律（平成 28 年法律第 48 号）に基づき合法性が確認できた木材等を利用することを促進する。

当社は、飛騨市の森林資源を活かす建築物木材利用促進を行うことで、サプライチェーン全体でのサステナビリティの実現と付加価値創出を目指し、本業を通じた循環型社会への寄与に取り組んでまいります。

<問い合わせ先>

前田建設工業株式会社

経営革新本部 広報部

E-Mail: maeda-release@jcity.maeda.co.jp